

4 企業規模別（民営企業）の状況

民営企業の労働組合員数（単位労働組合）は854万9千人で、前年に比べて5万8千人（0.7%）の増となっている。

これを企業規模別にみると、1,000人以上規模が554万9千人（全体の64.9%）と6割以上を占め、300～999人規模が115万人（同13.4%）、100～299人規模が60万6千人（同7.1%）などとなっている。（第4表）

第4表 企業規模別（民営企業）労働組合員数及び推定組織率（単位労働組合）

平成29年調査

企業規模	労働組合員数			雇用者数 ¹⁾	推定組織率	
	対前年差	対前年 増減率	構成比			
	千人	千人	%	%	万人	%
計 ²⁾	8,549	58	0.7	100.0	5,354	16.0
1,000人以上	5,549	32	0.6	64.9	1,493	11.8
300～999人	1,150	-10	-0.9	13.4		
100～299人	606	-4	-0.7	7.1		
30～99人	191	-5	-2.6	2.2	2,534	0.9
29人以下	27	-1	-3.0	0.3		
その他 ³⁾	1,027	46	4.7	12.0	…	…

注：1) 「雇用者数」は、労働力調査（総務省統計局）の民営企業の数値である。

2) 「計」は、企業規模不明を含む。

3) 「その他」は、複数企業の労働者で組織されている単位労働組合及び企業規模不明の単位労働組合の労働組合員数を含む。